

### 103. 原因別死亡者数(2)

死 因	昭和34年	昭和35年	昭和36年
インフルエンザ	45	67	49
肺炎	774	866	805
気管支炎	183	226	190
胃及び十二指腸潰瘍	371	349	349
虫垂炎	32	27	26
腸閉塞、および十二指腸炎、腸炎、硬便	101	121	109
胃、肝、腎、前立腺炎	494	455	405
および、ネフロン、肥大	165	161	147
その他	421	367	415
前立腺炎	7	8	13
妊娠分娩、および産褥の合併症	52	64	60
先天性の損傷、分娩後窒息、および肺不全	96	95	94
拡大新生児の感染症	50	50	49
その他新生児固有の疾患、および性質不明の未熟児	158	135	132
精神病の記載のない老衰並びに診断不适当及び不明の原因	606	566	518
その他のすべての疾患	2 236	2 325	2 240
自動車事故	1 379	1 437	1 399
その他不慮の事故	223	291	319
自殺	520	518	567
他殺	428	399	418
および戦争行為	55	33	43

### 104. 理、美容所、旅館、公衆浴場等施設数

各年12月31日現在

年	理容所	美容所	普 通 旅 館	公 衆 浴 場	温 泉 利 用	興行場	ク リ ー ニ ン グ 所
昭和 30 年1)	2 250	849	967	299	10	120	378
31 1)	2 226	953	992	308	12	125	473
32 1)	2 383	1 044	1 042	324	16	121	515
33 1)	2 454	1 198	1 096	337	12	137	612
34	2 587	1 301	1 244	353	29	132	795
35	2 663	1 369	1 312	350	32	158	812
36	2 737	1 482	1 077	366	36	157	894

環境衛生課調 (注) 1) は3月31日現在の数である。